



暑さ寒さも彼岸まで？

今年の夏は「史上最高の酷暑」と言われるほど「暑い夏」で10月ぐらまで暑いと言われています。例年、「暑さ寒さも彼岸まで」と言われ、「お彼岸過ぎれば」、涼しくなるはずですが、今年は「例外的」に長年使われた言葉が通じない年になりそうです。「地球の温暖化」は人々の想像を絶するぐらい急速に進んでいるようで、「異常気象、豪雨被害」などが日常的になってきました。

9月14日は「コスモスの日」と言われ、「ホワイトデー(3月14日)」から半年後となり、カップルが愛を改めて確かめる日と言われています。相手に再度気持ちを伝えようと贈り物に「コスモスを添えてプレゼント」します。「コスモス」の和名は「秋桜」と書き、春の桜から半年後に咲きますね。あまり知られていませんが、そのようなところからこの日ができたのかもしれませんが、「メキシコ」が原産のお花で可憐で素敵なお花です。

ハヤカワ歯科 院長 早川琢郎



コスモス

ハヤカワ歯科お薦めの歯磨き剤②

ハヤカワ歯科では、「ジェルコートF」と共に歯肉活性化歯みがき剤「リペリオ」をお薦めしています。「歯肉の腫れ、出血、歯肉退縮」は、トラブルのサインで、「リペリオ」は歯周病や加齢によって傷んだ「歯肉の改善を促す歯みがき剤」で、引き締まった健康な歯肉に導きます。成分の「OIM加水分解コンキリオン」は線維芽細胞を活性化し「コラーゲンとエラスチン」を増殖し、歯肉にハリと弾力をあたえ、「歯周組織の回復」を促します。

「リペリオ」は歯肉を活性化する働きがあるので、「リペリオ」で「歯肉マッサージ」する事で「血液循環」を促しながら、「薬用成分の効果」を得ることができすので、より一層効果的だと考えられます。「毎日歯肉」に触れることで、「歯肉の変化」も実感していただけます。



生活習慣病と歯周病③

「歯周病」は「生活習慣病」として位置づけられ「歯周病細菌」による感染症であり、「口腔清掃、食習慣、喫煙、ストレス」など「生活環境による環境因子」と「固体の持つ宿主の防衛機能因子」との相互作用による疾患といわれています。

「歯周病菌」が産出する「内毒素」は、「歯周ポケット」から血管に侵入し、更なる「悪玉物質」の発生を誘発させることで「血糖値」が下がりづらい状況を作り出します。歯周病原型細菌(レッドコンプレックス)の数と「HbA1c」の値との関連性があると言われ、「歯科医院での歯周病治療」によって「歯周病」の改善だけでなく、「糖尿病の方」の「血糖コントロール状態」が改善されることが報告されています。



9月のお知らせ

- 「ハヤカワ歯科のホームページ」では、「当院の診療方針」や「ハヤカワ歯科インフォメーション」のバックナンバーを掲載しています。これからも、皆様のお役に立つ情報の提供と内容の充実に努めてまいります。(URL) <http://www.hayakawashika.com/>
- 「ハヤカワ歯科松戸市小金原」検索をお願いいたします。
- 「小児の歯並び」「咬合育成」のご相談、随時受け付けております。
- お口の機能の維持のための「オーラルフレールの簡易検査」、「トレーニング」行っています。
- 「新型コロナウイルス感染症」に対する感染対策は、医療機関のガイドラインに従って「皆様の健康の安心安全」を考慮して、従来通り行っていますので、ご理解ご協力のほどお願いいたします。
- 口内環境のための「プロバイオティクス」ご案内しています。

日曜診療日(9時～13時30分)

9月8日、29日 / 10月6日、20日